施策構成事務事業評価一覧表

施策名	1305	林業の振興

【事業類型】

1 職員人件費のみの事業
2 国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務）
3 負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く）
4 組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など）
5 施設の維持管理費のみの事業（高熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料）
6 施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託）
7 課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成）
8 団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。
9 ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業
10 ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万円未満（事業類型1～9以外）
11 ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上（事業類型1～9以外）

【事業概要シート作成有無】

新規・拡充・その他の見直し → NO → 事業概要シート作成【不要】
新規・拡充・その他の見直し → YES → 事業概要シート作成【必要】
11 → 事業概要シート作成【必要】

妥当性（市の関与）
- a…市が実施することが妥当である
- b…見直す余地がある
- c…市が実施する緊急性が認められない

有効性（施策貢献度）
- a…施策への貢献度が高い
- b…施策への貢献度が著しく高いとはいえない
- c…成果の向上が見込まれない

効率性（コスト）
- a…コストを見直す余地がない
- b…検討する余地がある

総合評価
- A…計画通りに事業を進めることが適当
- B…事業の進め方の改善検討
- C…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討
- D…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

NO	事業名	担当課 課長 担当者	事業内容	事業期間 開始	事業期間 終了	根拠法令 要綱等	事業類型 シート	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費（千円） H29 決算	事業費（千円） H30 予算	事業費（千円） H31 見込	人件費（千円） H29 決算	人件費（千円） H30 予算	主な指標	単位	H29 目標	H29 実績	H30 目標	H31 目標	事業の方向性
1	おおむら森林づくり担い手対策事業	農林水産整備課 森　真澄 下村 大介	林業の担い手である長崎南部森林組合大村支所の林業労働者の福利厚生の向上を図るため、社会保険料の補助を行う。社会保険料の1/3を補助する。（県1/3、市1/3）	平成13年度		ながさき森林づくり担い手対策事業補助金交付要綱	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	3,746	4,204	4,244	599	436	社会保険加入林業労働者の就労日数	日	3,120	3,120	3,120	3,120	現状維持
2	すわの森管理育成事業	農林水産整備課 森　真澄 久家 孝仁	生活環境保全林総合整備により保安林機能の復活や森林を介してのやすらぎの場としての機能を確保し、維持管理を行う。 芝生広場草刈（3000㎡）、自然林下刈り（6ha）、不要木伐採（3.5ha）、防火かん水池清掃（2箇所）、トイレと東屋の清掃。	平成5年度			6 無			a 余地なし	A 事業推進	1,741	1,557	1,818	1,294	744	年間利用者数	人	30,000	18,000	30,000	30,000	現状維持
3	ふるさとの森林づくり事業	農林水産整備課 森　真澄 本松　智	地域林・里山林整備、森林のめぐみ普及・啓発等の環境税の趣旨に即した地域の独自性と創意工夫による多様な取り組みに対して補助金を交付する。	平成19年度	平成33年度	ふるさとの森林づくり事業実施要綱	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	502	1,130	1,057	1,925	2,898	事業採択件数	件	2	2	2	2	現状維持
4	間伐等森林整備促進事業	農林水産整備課 森　真澄 久家 孝仁	長崎南部森林組合は、機械購入費の補助を県及び、長崎市、諫早市、大村市、西海市、長与町、時津町の４市２町共同で補助を行なってもらっています。平成28年度はグラップル付フォワーダ１台・プロセッサー1台の購入分の補助を行なう予定。	平成19年度			8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	4,358	3,630	5,087	484	509	高性能機械の導入台数(台／年)	台	2	2	2	2	現状維持
5	作業道整備事業	農林水産整備課 森　真澄 久家 孝仁	森林地域での間伐等の森林整備を促進するため、受益戸数３戸以上の作業道舗装と補修を地元施工で行う。				5 無			a 余地なし	A 事業推進	0	240	245	436	364	要望達成率	件	1	1	1	1	現状維持
6	市有林経営事業	農林水産整備課 森　真澄 本松　智	市が管理している山林（直轄林）298haの森林整備を行う。 防火線整備2,240m、風倒木処理等 市有林(直轄林・分収林)の調査を行う。				6 無			a 余地なし	A 事業推進	7,103	7,692	9,055	1,088	1,128	直轄林の蓄積（木材量）	m3	96,000	96,000	96,000	96,000	現状維持
7	市有林整備事業	農林水産整備課 森　真澄 久家 孝仁	森林の適切な維持・整備が重要になっており、保育及び造林事業の実施により健全な森林の造成を行う。 間伐15.0ha			大村市森林整備計画	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	3,934	4,826	4,701	777	612	市有林整備面積	ha	15	16	15	15	現状維持
8	私有林整備事業	農林水産整備課 森　真澄 久家 孝仁	市内私有林（人工林）の総合的な保全・整備を推進するため、森林所有者が森林組合に委託して行う森林整備経費に対して補助を行う。H30年度に民有林について、林地台帳を作成。			大村市農林水産振興事業補助金交付要綱	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	6,638	11,355	7,633	910	850	私有林整備面積	ha	61	72	54	54	現状維持

施策名	1305	林業の振興

【事業類型】

1 職員人件費のみの事業
2 国の法令に基づいて実施する事務（生活保護、賦課徴収事務、年金事務、戸籍・住基台帳事務、選挙事務、広域組合の負担金などの市の裁量が及ばない事務）
3 負担金のみの事業（イベント等の実行委員会への負担金を除く）
4 組織や職員を管理するための内部事務管理事務（財務事務、人事管理事務、企画事務、議会事務など）
5 施設の維持管理費のみの事業（高熱水費や法定の保守点検委託料など。施設の修繕料）
6 施設を維持管理するための運営業務（施設やそれに付随する車両等の運転業務委託、公園などの管理業務、清掃委託）
7 課内事務を行う上で必要となる事務的経費のみで構成される事業（条例委員の報酬、旅費、需要費、役務費のみで構成）
8 団体等への負担金及び補助金が予算の大半を占めるもの・・・補助金は、補助金要綱及び補助金等のあり方に関するガイドラインにおいて精査されている。
9 ハード事業で、中長期の年度計画（事業費含む）を策定し認められた事業
10 ハード事業1,000万円未満、ソフト事業100万未満（事業類型1～9以外）
11 ハード事業1,000万円以上、ソフト事業100万円以上（事業類型1～9以外）

【事業概要シート作成有無】

新規・拡充・その他の見直し → NO → 事業概要シート作成【不要】
新規・拡充・その他の見直し → YES → 事業概要シート作成【必要】
11 → 事業概要シート作成【必要】

妥当性（市の関与）
- a…市が実施することが妥当である
- b…見直す余地がある
- c…市が実施する緊急性が認められない

有効性（施策貢献度）
- a…施策への貢献度が高い
- b…施策への貢献度が著しく高いとはいえない
- c…成果の向上が見込まれない

効率性（コスト）
- a…コストを見直す余地がない
- b…検討する余地がある

総合評価
- A…計画通りに事業を進めることが適当
- B…事業の進め方の改善検討
- C…事業規模・内容又は実施主体の見直しの検討
- D…事業の抜本的見直し、休・廃止の検討

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

NO	事業名	担当課 課長 担当者	事業内容	事業期間 開始	事業期間 終了	根拠法令要綱等	事業類型 シート	妥当性	有効性	効率性	総合評価	事業費（千円） H29 決算	事業費（千円） H30 予算	事業費（千円） H31 見込	人件費（千円） H29 決算	人件費（千円） H30 予算	主な指標	単位	H29 目標	H29 実績	H30 目標	H31 目標	事業の方向性
9	森林整備地域活動支援事業	農林水産整備課 森　真澄 下村 大介	森林の現況調査・施業実施区域の明確化など、森林所有者が山の手入れを進めるために欠かせない地域活動を支援する交付金制度である。森林所有者と森林組合が委託契約を結び、市と森林組合が協定を結んで組合を通じて交付金を交付する。	平成23年度	平成33年度	長崎県森林整備地域活動支援交付金要綱	8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	2,008	2,168	2,030	561	684	支援面積	ha	50	230	250	250	現状維持
10	森林病害虫等防除事業	農林水産整備課 森　真澄 久家 孝仁	松くい虫被害防止のため、県知事からの命令（県告示）により毎年6月から7月に防除を行う。 A=7.04ha（野岳4.34ha、鹿の島0.16ha、玖島崎2.00ha、寺島0.54ha）			森林病害虫防除法	2 無			a 余地なし	A 事業推進	906	1,352	1,287	1,366	1,128	防除面積	ha	7.04	7.04	7.04	7.04	現状維持
11	林道維持管理事業	農林水産整備課 森　真澄 工藤 貴志	林道の草払い、側溝浚渫･側溝補修等を行い適正に管理する。 草払い延長L＝13,155m　側溝改修及び路面改修L=95m				6 無			a 余地なし	A 事業推進	4,209	2,435	2,510	865	1,452	草刈り延長	m	18,266	18,266	18,266	18,266	現状維持
12	森林・山村多面的機能発揮対策事業	農林水産整備課 森　真澄 本松　智	里山林の保全として雑草木の刈払い・集積、風倒木・枯損木の除去等を行うと共に、森林教育を専門とする学識経験者等が講習会を行う。	平成29年度			8 無	a 妥当	a 貢献度高	a 余地なし	A 事業推進	195	201	249	364	676	活動組織の会員数	人	130	130	130	136	現状維持
												0	0	0	0	0							
												0	0	0	0	0							
												0	0	0	0	0							
												0	0	0	0	0							